

国内公営水道事業において帯磁性イオン交換樹脂(MIEX[®])処理システムが初採用

－ 東京都小笠原村と浄水場整備工事の契約を締結 －

当社は、東京都小笠原村と、帯磁性イオン交換樹脂(MIEX[®])処理システムを含む浄水場整備工事の契約を締結しました。

帯磁性イオン交換(MIEX[®])処理技術は、磁性を帯びたイオン交換樹脂に原水を上向流で接触させ有機物をイオン交換処理する技術です。接触槽から部分的に樹脂を取り出し、再生ユニットで再生した後、再び接触槽に戻されるシステムとなっており、オンサイトで樹脂再生が出来ることが最大の特徴です。

このシステムはオーストラリアの ORICA 社が開発し、アメリカ、オセアニア、イギリス、中国などの浄水場約 50 カ所で建設及び稼働しています。日本では当社がライセンス契約を結び、技術導入してまいりました。国内では既に民間食品工場用水処理で採用されておりましたが、今回の小笠原村の認可・採用は国内初の公営水道実績となります。

なお、同技術は水道技術センターより、平成 21 年 3 月に国内 1 号となる浄水処理技術認定『技術評価登録番号 浄評価 第 30001 号』を取得しております。

私ども前澤工業は、この帯磁性イオン交換(MIEX[®])処理システムが有機性色度などの有機物対策・トリハロメタンなどの消毒副生成物対策・ランニングコスト低減技術に有効な新浄水処理技術として、積極的に市場の拡大に取り組んでまいります。

システムの詳細情報は、当社ホームページのトップページ上のバナー「MIEX[®]処理システム」をご覧ください。

以上